

Wikiprint Book

Title: InterTrac リンク

Subject: SilverFrost - InterTrac

Version: 3

Date: 12/20/25 10:55:03

## SilverFrost 目次

InterTrac リンク	3
定義	3
InterTrac プレフィックスのリスト	3
リンクのシンタックス	3
例	3

## InterTrac リンク

バージョン 0.10 以降で、Trac は Wiki マークアップの中から、他の Trac サーバのリソースを簡単に参照できるようになりました。

### 定義

[InterTrac](#) リンクはスコープ付きの [TracLinks](#) とみなすことができます。他の Trac Environment で管理されている Trac のリソース (Wiki ページ, チェンジセット, チケット, ...) を指定し、参照するために使用します。

### InterTrac プレフィックスのリスト

Prefix	Trac Site
<a href="#">trac</a>	<a href="#">Trac プロジェクト</a>

### リンクのシンタックス

他の Trac Environment の名前をプレフィックスとして使用し、コロンに続けて他の Environment にあるリソースを記述します。

```
<■■■■ Environment>:<TracLinks>
```

リソースは通常の [TracLinks](#) で使用できるどのようなものでも指定できます。

<対象の Environment> には、Environment の本当の名前か、エイリアスを指定します。エイリアスは trac.ini に定義します (下記参照)。プレフィックスでは大文字 / 小文字は区別されません。

もし [InterTrac](#) リンクがスクウェアブラケットで括られている場合 ([trac:SpamFilter] のように)、リンクとして表示する際に、[InterTrac](#) のプレフィックスは取り除かれ、普通のリンクリソルバであるかのように扱います (例: 上記の例では SpamFilter と表示されます)。

簡易な方法として、他にも省略形があります。チケット、チェンジセット、レポートの識別子に直接プレフィックスとして、エイリアスを使うことができます。 (例 #T234, [T1508], [trac 1508], ...)

### 例

[InterTrac](#) を使用するためには、設定をする必要があります。この設定は、[TracIni](#) ファイルの [intertrac] セクションに行います。

設定の例:

```
...
[intertrac]
# -- ■■■■■■■■■■:
t = trac

# -- ■■■ Trac ■■■■■:
trac.title = Edgewall's Trac for Trac
trac.url = http://trac.edgewall.org
```

.url は必須項目で、他の Trac の場所を指定するのに使用されます。同じサーバ上の Trac Environment であれば、相対 URL でも かまいません。

.title に設定した内容は [InterTrac](#) リンクをマウスオーバーしたときに、ツールチップとして表示されます。

.compat オプションには 互換性 モードの 有効無効を設定します:

- リンク先の Trac が [milesotne:0.10](#) (正確には [r3526](#)) より前のバージョンで稼働している場合、[InterTrac](#) リンクをどのようにディスパッチしていいのかわかりませんので、ローカルの Trac で正しいリンクを生成します。通常使用するほとんどのリンクを生成できますが、すべてのリンクが動作するわけではありません。これを互換モード (compatibility mode) と言い、デフォルトで true になっています
- リモートの Trac が [InterTrac](#) リンクをディスパッチできると分かっている (訳註: リモートの Trac のバージョンが 0.10 以降である) 場合、互換モードを明示的に無効化することで、[TracLinks](#) のすべての機能を [InterTrac](#) リンクで使うようになります

上記の例を設定すると、以下のようなリンクを使用することができます:

この (訳注: 本家サイトの) [InterTrac](#) ページ:

- `trac:wiki:InterTrac` [trac:wiki:InterTrac](#)
- `t:wiki:InterTrac` `t:wiki:InterTrac`
- キーでは大文字/小文字は区別されません: `T:wiki:InterTrac` `T:wiki:InterTrac`

チケット [#234](#) へのリンク:

- `trac:ticket:234` [trac:ticket:234](#)
- `trac:#234` [trac:#234](#)
- `#T234` `#T234`

チェンジセット [\[1912\]](#) へのリンク:

- `trac:changeset:1912` [trac:changeset:1912](#)
- `[T1912]` `[T1912]`

リビジョンログの範囲指定 [\[3300:3330\]](#): (Note: `trac.compat=false` を設定する必要があります)

- `trac:log:@3300:3330` [trac:log:@3300:3330](#)
- `[trac 3300:3330]` [\[trac 3300:3330\]](#)

- リモートの Trac のスタートページにリンクするためには、明示的なリンクの内部にプレフィックスに続いて ':' を記述します。例: `[th: Trac Hacks]` (0.11 以降は注意してください。 リモート の Trac も 0.11 以降で動いている必要があります)

通常の形式 `<InterTrac ■■■■■■■■■■>:■■■■■■:■■■` は 正しい URL `<■■■■■■ Environment>/■■■■■■/■■■`

と解釈されます。省略形のリンクは モジュールごとに固有となっています (例 `#T234` は チケットモジュールによって解釈されます)。残りの形 (`<InterTrac ■■■■■■■■■■>:■■■■■■`) については、 リモートの Trac の [TracSearch#quickjump](#) に沿った動作をします。

---

See also: [TracLinks](#), [InterWiki](#)